

あたりまえのことに心を込めて 学び続ける意思と行動力ある気高生へ

- あたりまえのことに心を込められる気高生を育てます
- 社会を生き抜くための基盤となる「学び続ける意思と行動力」ある気高生を育てます
- 質の高い授業の提供により、高い志の実現をめざす気高生を育てます
- 地域理解教育と国際交流によって、地域愛と国際的視野を併せ持つ気高生を育てます
- 体系的なキャリア教育によって学習意欲を高め、高い志を抱く気高生を育てます
- 文武両道、全職員一体となる指導、先輩による後輩の導きにより、主体性ある、集団への帰属意識を持った、精気と覇気に溢れる気高生を育てます

校訓

きゅうりそうぞう
究理創造

わしんきょうどう
和親協同

しせいれいぎょう
至誠励業

校章



目標

- I 新しい時代に対応できる学力の形成を図り、創造的な能力の啓発に努め、国家及び社会の形成者としての資質を養う
- II 心身を鍛え、豊かな情操と協同の精神を培い、個性の伸長を図る
- III 地域の自然や文化を尊び、国際的視野に立ち、志の実現を自ら目指し学び続ける人材を育成する

沿革

- | | |
|--------|--|
| 昭和 2年 | 宮城県気仙沼中学校設立が認可される |
| 昭和 23年 | 宮城県気仙沼高等学校と改称され、同年開校式が挙行される |
| 平成 14年 | 宮城県教育委員会より気仙沼高校と鼎が浦高校が統合されることが発表される |
| 平成 16年 | 宮城県教育委員会より、統合校の校名が「宮城県気仙沼高等学校」と発表され、校章・校訓・制服が制定される |
| 平成 17年 | 宮城県気仙沼高等学校開校式が挙行される |
| 平成 18年 | 宮城県教育委員会より進学重点校学力向上事業の指定を受ける |
| 平成 20年 | 気仙沼市教育委員会より、気仙沼ESDに指定される
ユネスコスクールへの加盟が認定される |
| 平成 23年 | 東日本大震災により、学校敷地内の各種施設が避難所として提供される
同年9月末、避難所としての提供は終了する |
| 平成 28年 | 文部科学省よりスーパーグローバルハイスクール (SGH) に指定される |
| 平成 30年 | 気仙沼高等学校と気仙沼西高等学校が統合される |